

避難所開設・運営訓練 実施結果報告書

港南

区

防災拠点名	日限山小学校		実施日	2月15日							
責任職氏名	山岡 努										
訓練参加者数（単位：人）											
運営委員	37	区役所	8	拠点動員者	3	学校教職員（連絡調整者）	2	学校教職員（連絡調整者除く）	0	消防署	4
消防団	0	児童・生徒	7	区民	47	その他	10	参加者総数		118	←自動計算
訓練実施項目											
【開設訓練】			【情報拠点訓練】				【物資拠点訓練】				
施設の安全確認手順確認			デジタル移動無線機の使用				○ 備蓄庫・備蓄品の確認				
避難者受入・受付手順確認			○ 情報取扱訓練（収集・発信手順確認）				○ 物資配布手順確認				
体育館・教室 区割り手順確認			特設公衆電話設置訓練				○ 物資受け入れ手順確認				
			アマチュア無線				物資ニーズの把握手順確認				
【避難所運営訓練】						【図上訓練】					
組立式仮設トイレ設置訓練			男女ニーズの違いに配慮した訓練				横浜型DIG訓練				
ハマッコトイレ設置訓練			○ 外国人受け入れ想定訓練				DIG訓練（横浜型DIG訓練以外）				
緊急給水柱・耐震給水柱の確認			外国人の参加				HUG訓練				
災害用地下給水タンク取扱い			要援護者受け入れ想定訓練				クロスロード				
受水槽の取扱い			障害当事者の参加				その他（ ）				
炊き出し訓練			○ 妊産婦・乳幼児受け入れ想定訓練				【研修（座学のみなど）】				
夜間対応（照明）訓練			妊産婦・乳幼児の参加				男女ニーズの違いに関する研修				
避難生活体験宿泊訓練			福祉避難所との連携訓練				外国人の対応に関する研修				
負傷者対応訓練			補充的避難所との連携訓練				要援護者の対応に関する研修				
津波避難対策訓練			町の防災組織（自治会等）との連携訓練				妊産婦・乳幼児の対応に関する研修				
蓄電池取扱確認訓練			ペット受け入れ想定訓練				○ ペットに関する研修				
			ペットの同行				○ その他（ ）				

※「男女のニーズの違いに配慮した拠点開設運営スターターキット」の活用有無は問いません。

【避難生活スペースの区割り】	
具体的な区割り訓練の内容（テントの設置、教室の活用、ペット一時飼育場所などの具体的にどのような訓練をしたかを明記）	
・段ボールベッドを実際に組立てることで、組立方を学ぶとともに一人分のスペースを確認	
【訓練実施にあたって工夫したポイント】	
・ベッドの組立や炊飯など体験型のメニューを取り入れ、参加者が見学するだけにならないようにした	
・防災ライセンスリーダーを招き、丁寧な説明や質問対応をすることで、より理解が深まるようにした	
・消防車を手配し、こども達にも参加してもらえるようにした	
・新しいメニューとしてペット同行を追加し、幅広く参加してもらえるようにした	
【拠点動員職員への教育内容】	
・動員者、地域防災拠点運営委員との顔合わせ	
・体育館、防災備蓄庫、コミュニティハウス、学校施設の概況確認	
・地域防災拠点の役割等の確認	
・デジタル移動無線、災害時安否情報システム、特設公衆電話等の機器取扱法の確認	

【避難所訓練の実施状況 ※写真を添付してください。(PDF可)】



災害時安否情報システム操作訓練



避難者受入訓練



ハマッコトイレ設置訓練



炊き出し訓練



段ボールベッド組立訓練



ペット同行避難展示



避難所開設等動画視聴



運営委員会及びこうなん災害時協働隊の皆様